

ESDの視点表による各学校授業プラン（計画）

龍郷町立戸口小学校（ESD 研究員 中村利之，西牟田司，米山 修一）

1 単元名・学校種と学年

「戸口の川を学ぼう」

戸口小学校 第5・6学年

2 単元について

(1) 教材の特性

教材である戸口川は、下流の一部を除き、上流から中流までその大半が自然の中を流れる川である。そのため、上流から下流まで様々な生き物が生息している。中でも「たなが」と呼ばれる手長エビが大量に生息しており、昔から地域住民が食用に捕まえている。また、リュウキウメダカも生息しているなど貴重な生き物も見られる。しかし、ここ2年間の水害によって川の様子が大きく変わり、生き物の生態も変わってきている。

そこで、本教材の学習を通して、戸口川の生き物の多様性を知るとともに、水害など環境の変化で見られた生き物の有限性も知ることができる。そこから戸口の自然を守る、川を保全するために何ができるか考えたり、取り組んだりすることができる。また、過去の戸口川の生き物の様子と現在の戸口川の生き物の様子の違いを知ること、川の未来像を予測し、計画を立てる力や多面的・総合的に考える力、自己制御能力を身に付けることができると思う。

(2) 単元のねらい

戸口川にどんな生き物が生息するか知り、その生き物の生態、生息できる環境を調べ、まとめる活動を通し、郷土の川の良さに気づき、郷土を愛する態度を深めることができる。

3 ESDの視点の明確化

(1) 持続可能な社会づくりの構成概念

I 多様性

戸口の川には、様々な生き物が生息していること

III 有限性

川の生き物は無尽蔵にいるものではなく、水害で多くの生き物が姿を減らすなど、環境の変化によって、生き物が生きていられなくなること

VI 責任感

戸口の自然を守る、川を保全するために何ができるか考えたり、取り組んだりすること

(2) 重視する能力と態度

② 未来像を予測して計画を立てる力

過去の戸口川の生き物の様子と現在の戸口川の生き物の様子の違いを知ること、川の保全を考え、取り組む力。

③ 多面的・総合的に考える力

戸口川のよさを他の川と比較したり、この川にいる生き物の条件を知ったりすることで、戸口川の様々なよさを考え、表現できる力。

⑧ 自己制御能力

乱獲されたことで数が激減した様々な生き物を例に、戸口川の生き物の中で昔から食用にしている生き物を採りすぎないようにする態度。

4 ESD の視点表による整理

持続可能な社会づくりの構成概念							ESD の視点に立った学習指導で重視する能力・態度							
㊦ 多 様 性	㊧ 相 互 性	㊨ 有 限 性	㊩ 公 平 性	㊪ 連 携 性	㊫ 責 任 性	㊬ 創 造 性	① 力 批 判 的 に 考 え る	② 未 来 像 を 予 測 し て 計 画 を 立 て る 力	③ 多 面 的 ・ 総 合 的 に 考 え る 力	④ コ ミュ ニ ケー シ ョ ン を 行 う 力	⑤ 態 度 他 者 と 協 力 す る	⑥ す る 態 度 つ な が り を 尊 重	⑦ 態 度 進 ん で 参 加 す る	⑧ 自 己 制 御 能 力
【多様】 ○	【相互】	【有限】 ○	【公平】	【連携】	【責任】	【創造】	【批判】	【未来】 ○	【多面】 ○	【伝達】	【協力】	【関連】	【参加】	【制御】 ○

単元指導計画（総時数 22時間）

次	主な学習活動	教師の具体的な働きかけ
一次 戸口川はどんな川④	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">戸口川について知っていることを出し合おう</div> <ul style="list-style-type: none"> 戸口川に生息する生き物について、これまでの経験をもとに話し合ったり、実際に川に行って、生き物を探したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 実際に戸口川に行く前に、生き物の観察する道具（理科室にある）やデジタルカメラを準備する。 過去に戸口川について調べた資料を提示し、この単元の見通しを持たせる。
二次 どうして生息できるの⑩	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">戸口川の生き物を調べよう</div> <ul style="list-style-type: none"> 戸口川に生息する生き物の中から、一種類選び、その生き物の生態、生息するための環境条件を調べる。（※調べる生き物はテーマによって、一種類に限らず複数でもよいこととする。） 	<ul style="list-style-type: none"> 調査方法の確認をする。（ネット、文献、等のメリット・デメリット：教育課程：総合p19参照） 生き物について、何を調べるのか、調べ方を児童に考えさせ、実現可能性が高い計画表を作成させる。
三次 調べて何を考えた④	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">調べたことをまとめよう</div> <ul style="list-style-type: none"> 調べたことをまとめる。（紙面・パワーポイント等） ※パワーポイントを作る際の留意点は、教育課程：総合p22参照 	<ul style="list-style-type: none"> 調べた結果から、考察をすることを指導する。 考察を経て、今回の調査で足りなかった点等を考えさせる。
四次 生活に生かそう④	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">これからの戸口川について考えよう</div> <ul style="list-style-type: none"> 発表会を行い、戸口川に生息する様々な生き物についての多様性や希少性等知ることで、戸口川のよさを再確認し、川の今後を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 各自が発表した内容から、戸口川について児童が新たに知ったことをまとめさせる。 戸口川の環境保全に向けた「理想的な答え」「自分たちにもできる答え」を考えさせる。

※ 次の①は1時間の意味です。②は2時間